

これからを生き抜くための 肥育経営のお話し

(有)シェパード
中央家畜診療所

SHEPHERD

第4回目の今回は 肥育牛の基礎を作る 前期のお話し

SHEPHERD

導入時の衛生対策

- いろんな導入元からのばい菌の持ち寄りを防ぐ
- 寄生虫の持ち込みも防ぐ
- それぞれの子牛でバラバラなビタミンやミネラルをそろえる
- 除角するなら導入時
- 頭絡か鼻環を装着(アクセスタイムの短縮)

SHEPHERD

いろんな導入元からのばい菌の 持ち寄りを防ぐ

- 本当は市場で打つのが効果的
- ミコチルを推奨
- 肺炎の悪化を防ぐ働きが二つ、一週間ほど持続するから
- 抗菌力自体はそこまで強くないので導入後の発熱などは気を抜かず観察する!

SHEPHERD

寄生虫の持ち込みも防ぐ

- 導入時にイベルメクチン塗布とエクテシン液投与(できれば3日間)
- コクシジウムと線虫はヤクザの縄張り争いだから、どちらも一度に駆除すべき
- イベルメクチンの普及でコクシジウムが増えた
- 敷料は導入前にきれいにするのではなく、駆虫後1週間以内にするのが理想

SHEPHERD

それぞれの導入子牛でバラバラな ビタミンやミネラルをそろえる

- 今はビタミン不足による肺炎・腸炎・食い込み不足の方が問題
- 四の五の言わずにフォルテ5ml皮下注射もしくはV4処置とドンハヶ岳 50g×10日間添加
- この時期、1頭でも事故を出したら取り返すのは大変だからね

SHEPHERD

頭絡か鼻環を装着

- 「あれっ？ 元気なさそうだぞ」と思っても「まあ様子を見よう」という人間の弱さ
- 鼻環や頭絡がついていると捕まえやすいので怠け心を抑えられる
- 牛へのアクセスタイムの短縮はとても大切な考え方
- ロープもいろんな場所に用意しておこう

SHEPHERD

隠れ肺炎の摘発・治療

- 導入時に躓く原因は「隠れ肺炎」
- 粗飼料の食い込みが伸びなかったりなんとなく元気がなかったりする
- 2分間追いかけて回してみよう
- 隠れ肺炎牛はほぼ見つけられる
- 見つけたらきちんと治療しV4処置も実施

SHEPHERD

肥育前期とはどういう時期か？

- よそから連れてきた牛さんを自分の牧場のやり方に慣らす
- 初対面の牛同士で群れを作る
- 筋肉とサシの材料を作り出す第一胃を作り上げる

SHEPHERD

よそから連れてきた牛さんを自分の牧場のやり方に慣らす

- 粗飼料も配合も変わるので、うまくいかない人は3日ほどイナワラだけの給与でならず方法も
- ウォーターカップで水を飲めるかどうかなどもよく観察する
- 冬場の導入時はトラックから降りた後の水のがぶ飲みにも注意

SHEPHERD

がぶ飲みを防ぐウェルカムドリンク

- 冬場の導入時、トラックから降りた後は輸送と断水の影響で冷たい水をがぶ飲みしておなかを冷やす
- 第一胃の壁越しに腸の免疫中心(GALT)冷えて免疫低下が起こる
- 1頭あたり10L程度のぬるま湯に食塩を1つかみ(約100g)とフスマをひとつかみ入れたものをウェルカムドリンクとして与える

SHEPHERD

初対面の牛同士で群れを作る

- 牛は群れの順位を決定する間、強いストレスにさらされる(群編成ストレス)
- 群の頭数が多いほど群編成ストレスは強く長く続く
- 穏やかな群れを作る「軍隊飯方式」

SHEPHERD

軍隊飯方式とは？

- 飼料を入れた後、10分間ほどで残飼を取り除く
- 必死になって食べないと食いつぶれるので他の子をいじめている余裕はない
- 血糖値の上昇が早くのんびり穏やかに反芻する様になる
- 数日で馴致できる

SHEPHERD

筋肉とサシの材料を作る 第一胃を作り上げる

- 肥育前期の最大のコツは粗飼料と繊維質多給で第一胃を作ること
- 1ヶ月くらいから徐々に配合飼料を増やすが、その増飼スピードを牛のタイプに合わせることが重要
- 導入時の衛生対策をきちんと実施しておけば「腹作り」の時の多少の下痢は気にしない

SHEPHERD

ルーメンのはたらきは？

おさらいね

エネルギーとサシ関係の栄養

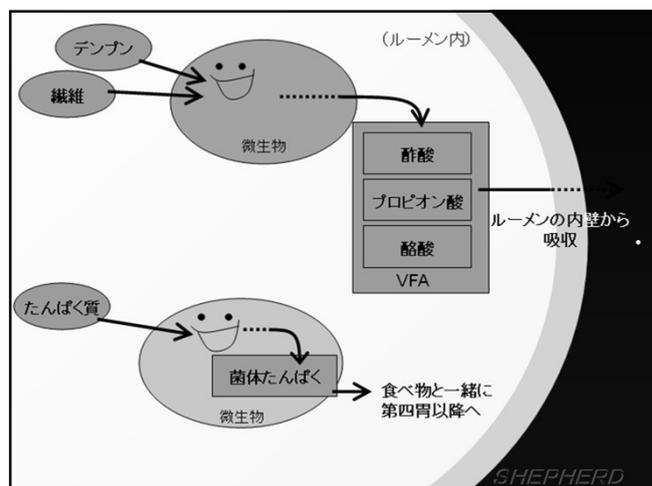
- 微生物の働きで炭水化物(NDFとNFC)からVFA(揮発性脂肪酸:牛のエネルギー源)を作る→人はデンプンからブドウ糖を作る
- VFAを吸収する
- とくに粗飼料からつくられる酢酸がサシの細胞を増やす

筋肉の発達関係の栄養

- DIPから生じたアンモニアを微生物のはたらきで菌体タンパクに再合成する

→アミノ酸バランスの変更

SHEPHERD



SHEPHERD

系統の違いを心得るって覚えてるかな？

最大の違いは第一胃のVFA吸収速度

- 大型牛(気高系)はVFA吸収速度が速い
- 小型の肉質系(田尻系)はVFA吸収速度が遅い
- 気高タイプはカロリー高め、田尻はタンパク高め
- 増飼速度も田尻は遅く気高は早く

SHEPHERD

特徴ごとの考え方

牛さんを見て見分けよう

外貌	特徴	タイプ
後足の太さ	太い	A型 第一胃強いぞ!
後足の太さ	細い	B型 胃もたれしやすいの〇
お尻の形	すっきりホルスタイプ	A型 第一胃強いぞ!
お尻の形	豚尻タイプ	B型 胃もたれしやすいの〇
顔立ち	ホルのように鼻筋が通り目も耳も大きい	A型 第一胃強いぞ!
顔立ち	しゃくれた三角顔で目も耳も小さい	B型 胃もたれしやすいの〇
顔立ち	なんかムーミンみたいな...	中間タイプ

SHEPHERD

増飼タイミングとタイプごとの考え方

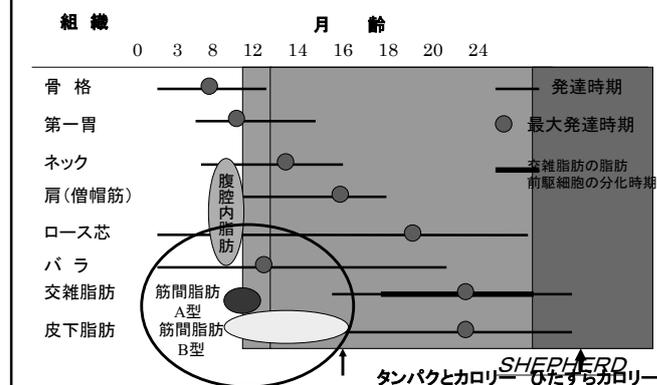
最大の違いは第一胃のVFA吸収速度

- 前図のAタイプの去勢牛は13ヶ月齢くらいから増飼をかける
- 前図のBタイプの去勢牛は15ヶ月齢くらいから増飼をかける
- 純但馬では制限給餌が無難
- AタイプもBタイプも雌は去勢より1～2ヶ月遅れて増飼する

SHEPHERD

増飼速度を考えるもう一つの意味

筋間脂肪の抑制



3, 今週はここまで!

お見逃し配信は、TELASAまたはHuLuで
(うっそです)

SHEPHERD